

監^{°C}

センサー方式 温度監視システム



ライナーの温度を全幅計測

●本装置概要

本装置はコルゲータラインにおいてシート全幅の温度を非接触式温度センサーにより常時監視し、計測した温度を温度分布グラフにてリアルタイム表示します。

特徴

1. 貼合不良の危険性を早期発見

シート温度の変化を常時全幅監視するため、温度異常に早期対処可能です。

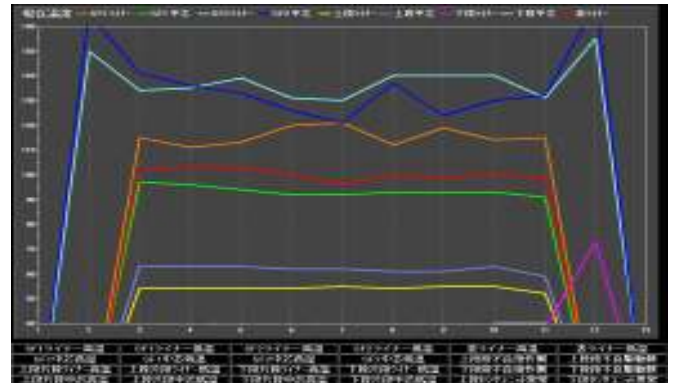
2. シートの温度分布が一目瞭然

計測された温度データは、操作盤モニターにリアルタイムで表示されるため、シート全幅の温度のバラつきが視覚的に把握できます。

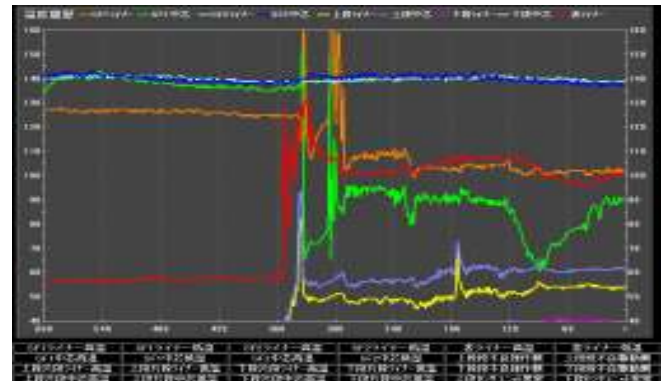
3. 不良記録のトレーサビリティを確立 (オプション)

温度記録装置により、不良データの収集、記録を取り、過去に発生した不良履歴の確認が可能です。また温度履歴グラフの表示も可能です。

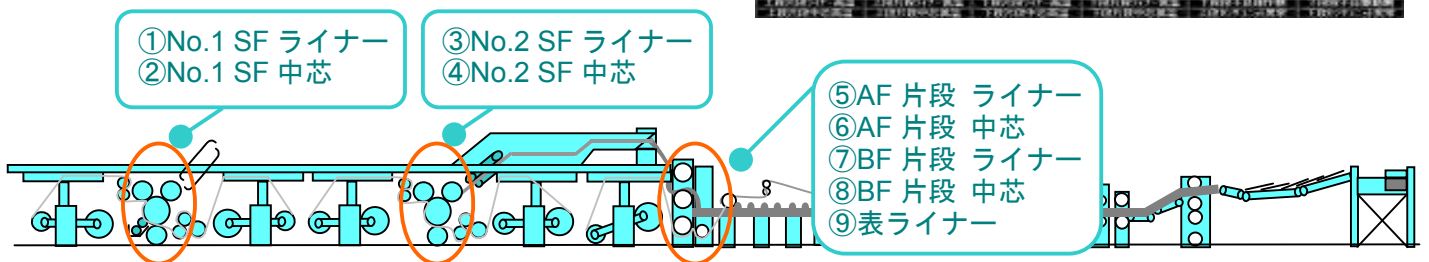
[紙幅温度モニター]



[時間軸温度モニター]



[センサーユニット設置位置]



《仕様》

電源：	AC 100V/110V 50/60Hz 30A
検査対象：	全ライナー/中芯[全紙幅対象]
検査方式：	非接触式センサーによる温度計測
出力：	警報出力
オプション：	温度記録装置 (不良データの収集・履歴確認)